

学校教育目標
自立と共生

暑行

令和2年3月25日（水）
横浜市立すすき野中学校
TEL 901-5896 FAX904-2439

検索 🔍 [すすき野中学校](#)

「最高のもの」を探す旅 校長 高良 理

令和元年度は3月25日で修了式を終えて春休みに入ります。今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、3月11日に挙行された第39回卒業式も3月25日の終了式も異例の形での挙式となりました。

特に卒業式においては、卒業生の保護者の方々、ご来賓の方々のご列席を賜ることができず、卒業生と教職員、そして保護者代表としてPTA会長の大野様のご列席のみという形となりました。そんな状況下で、私からは次のようなお話を卒業生にさせていただきました。

「赤毛のアン」の翻訳で有名な村岡花子さんが女学校を卒業する際の校長の式辞に「卒業して時がたって学生時代を振り返った時、学生時代が一番幸せだった、一番楽しかった、と心の底から感じるなら、私はこの学校の教育が失敗だったと言わなければなりません。最高のものは過去にあるのではなく、未来にあります。旅路の最後まで希望と理想を持ち続けて、進んでいってください。」という一節があったそうです。

この「最高のもの」とは生徒さん一人ひとりがこの世界における自分の「存在価値」を見つけることだと伝えさせていただきました。

なりたい自分と、自分の力を最大限に発揮して世の中に貢献できる自分とは必ずしも一致していないことが往々にしてありますが、やりたいことで自分の力を最大限に発揮できればこれほど幸せなことはいないでしょう。そういう「自分の存在価値」を見つけられたときこそ「最高のもの」を手にすることができた瞬間ではないでしょうか。

正直申し上げて、私自身もときおり「今の自分は自分の力を最大限に発揮できているのだろうか」と自問する場合があります。そんな「最高のもの」を探す旅の旅立ちが卒業式であれば、卒業生たちの未来は前途洋々です。自分の好きな道をまずは歩いてみて、途中で道を変えたりしながら「最高のもの」を見つけて欲しいと心から願っています。

第39回卒業証書授与式

去る3月11日、令和初の第39回卒業証書授与式がおこなわれ、118名の卒業生がすすき野中学校を巣立っていきました。

呼名では、誇らしげに証書を受け取る姿に教職員一同大きな成長を感じ、最後の卒業生合唱では、卒業生全員の気持ちが一つになった歌声が心に響きました。

天候にもめぐまれ、久しぶりににぎやかな声があふれる校庭では最後まで別れを惜しむ生徒たちの姿が見られました。

卒業生のみなさま、ご卒業おめでとうございます。

友とこのすすき野中学校で過ごしたかけがえのない日々を大切に一生の宝物として、輝かしい未来へと歩を進めたみなさまのご多幸を心よりお祈りします。

4月の行事予定

4/8以降の予定は変更の可能性が大きいです。

随時学校ウェブサイトをご確認ください。



卒業おめでとうございます

日	曜	生徒関係	昼食	部活
1	水	春季休業	—	×
2	木	春季休業	—	×
3	金	春季休業	—	×
4	土	春季休業	—	×
5	日	春季休業	—	×
6	月	入学式	×	×
7	火	前期始業式	×	×
8	水	新入生オリエンテーション 身体計測	○	○
9	木	部活動仮入部開始 2・3年教育相談期間	○	○
10	金	授業参観、2・3年懇談会 1年宿泊学習説明会	○	○
11	土		—	○
12	日		—	○
13	月		○	○
14	火		○	○
15	水		○	○
16	木	特別委員会	○	○
17	金		○	○
18	土		—	○
19	日		—	○
20	月	部活動本入部申込開始 内科検診1組	○	○
21	火	内科検診2組、心電図1年	○	○
22	水	専門委員会、認証式	○	○
23	木		○	×
24	金	評議会 仮入部終了・本入部申込締切	○	○
25	土		—	○
26	日		—	○
27	月	1年宿泊学習	○	○
28	火	1年宿泊学習	○	○
29	水	昭和の日	—	○
30	木		○	○